

# 鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30  
例会場 鈴鹿サーキットホテル  
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992  
鈴鹿サーキットホテル  
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary  
ロータリー：  
変化をもたらす



## 第1294回 例会報告 (2018年4月26日)

担当例会

会員基盤・増強部門担当

- 司会 / 中野 強 SAA      ■ロータリーソング / それでこそロータリー  
■会長挨拶 / 大泉博典 会長

メンバーの方も酒を飲まれる人が多いと思いますが、ロータリーの友の3月号にウイスキーについてのお話しが載っていました。ウイスキーは原料に大麦麦芽を使用し仕込み、発酵の後2回蒸留を行いアルコール濃度を65~70%に高め樽に詰めて熟成させてできます。ウイスキーの琥珀（こはく）色は奥深い味わいの秘密は三年、五年、十年という樽の中での熟成にあります。樽は貯蔵環境で保存されるかで味色香りなどが変わってきます。熟成期間にはエンジェルズシェア（天使の分け前）と言って期間を経るごとに樽の中の原酒が少しずつ気化していく現象が起こり、一年で約2~3パーセント目減りします。ウイスキーは正しく適量に飲めば体に優しいお酒です。蒸留により低カロリーで糖質・プリン体はほとんどありません。

ロータリーのパーティーに行くと意外とハイボールの人が多いため私もウイスキーにかえよと思います。

### ■幹事報告 / 磯部弘生 幹事

- (1) 5月9日（水）おじさん先生が開催されます。13:10に鼓ヶ浦中学校に集合して下さい。
- (2) サポーター会員、艾原慎司様に決まりました。
- (3) 5月17日（木）の例会は、ガバナー補佐訪問例会です。例会場がグリーンパーク鈴鹿に変更です。
- (4) 5月のロータリーレートは108円です。

### ■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
4月26日	12名	9名	3名	75.00%

2週間前の補正後出席率 12名中 5名 41.67%

## ■ニコボックス

磯部定行……先週欠席しました。

宮崎弘夫……本日もよろしくお願いします。

川岸憲博……勝手なことばかりで申し訳ございません。

遠藤龍夫……本日は会員増強の例会です。川岸委員長よろしくお願いします。

中村 悟……宮崎弘夫君しばらくの間入院生活らしいですが、退院したらおいしいお酒飲みましょう。

## ■例会 / 会員基盤・増強部門 担当 / 川岸憲博 部門リーダー

新しい会員を見出すためには どのような考え方・手法が必要かを話し合いました。

## ロータリークラブへ女性の推薦について（抜粋）

2560 地区 小山楯夫（新潟）

スペインのバスク地方に「男だけのグルメクラブ」が100以上もあり、定期的に男どもが集まり料理を作り、酒を飲み楽しんでいるクラブが在る。世の中には辻妻の合わない事が沢山あり、法律の性平等とは次元が異なるしきたり・文化・伝統がある。一時的の男・女すみ分けの域には、互いに思いやりをもって尊重し、遠慮する事も大切な事ではないだろうか。クラブとは同好の士の集まりであり、混乱を承知で会員推薦・会員増（強）することに納得できない。地域に男女混合ロータリークラブが無い訳ではない。ロータリーの奉仕の理念の下で奉仕活動を志すのであれば、クラブに上・下はないのだから、男女混合クラブに推薦すればいい。男女平等の権利を振りかざして主張する会員推薦であれば情けない。

ロータリーの価値観を共有する人であれば誰でも推薦できるものだろうか。ひとり一人の既存会員がどれだけロータリーの理念を認識し、実践しているだろうか。推薦する前にロータリーの理念を知らせ、理解し、納得して貰いその上で推薦すべきではないだろうか。奉仕をしたいと志してロータリーに推薦され入会する人がどれだけいるのだろうか。ロータリークラブの場合、会員選考（選挙）は原則全員の合意でなければならない。クラブ会員間の親睦を重視し、奉仕活動と車の両輪であると説明する古老会員もいる。

ロータリーは会員増の為、なりふり構わず奉仕の美辞麗句を掲げ、他の奉仕団体と会員獲得競争を行っている様に見えるのは私だけだろうか。それならば、極論だが、ロータリー、ソロプチ、ライオンズ、キワニス等々の奉仕団体が一つになり、地球規模の奉仕団体になってはどうかと提案したくなる。其々の奉仕理念などはどうでもいい。世に良い事、弱者救済、福祉社会実現の為に手伝い、全奉仕団体が一つになれば、上に示した団体に関係なく、男女仲良く奉仕活動に専念できると思う。男女一緒に奉仕活動することが重要ではない。奉仕を受ける側は、それが男性か女性クラブか、また、混合かなどはどうでもいい事である。クラブが如何に奉仕するかが重要ではないだろうか。

原点・歴史・伝統・格式を守っているクラブが存在してもいいのではないかと思う。